

ハードディスク取り付けガイド

👉【フォーマットガイド】は裏面をご覧ください。

はじめに

どのように使いますか？

現在の環境が不要で、パソコン付属のリカバリーディスクなどで新しく環境を構築する

➡ 本製品と使用中のハードディスクを交換してください。
(交換方法は、パソコンの取扱説明書を参照してください。)

本製品を起動ドライブとしてではなく、データ保存用として使用する

➡ 本製品をフォーマットします。
フォーマットは一度行えば使用できるようになります。
一度使用した本製品を再度フォーマットすると、本製品内のデータはすべて消えてしまいます。必要なデータがある場合は、そのデータをバックアップしてからフォーマットしてください。フォーマット方法は、裏面をご覧ください。

現在使用中の環境(起動用ドライブ)を本製品に移行して、本製品を起動ドライブとして使用する

➡ 本書をお読みにになり、環境移行をおこなってください。

■ 必要なもの

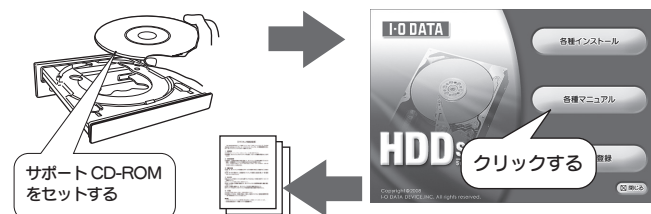
・「HD革命/CopyDrive Lite」、「HD革命/Partition EX Lite」
([必ずお読みください]をご覧ください、あらかじめインストールしておいてください。)

■ 環境移行を始める前に

本製品と使用中のハードディスクを交換する手順を説明します。

📌 ご注意 移行前のハードディスクの使用容量が本製品の容量より大きい場合は移行できません。

① 現在の環境移行は、「HD革命/CopyDrive Lite」を使用しますので、説明書を用意します。
マニュアルを印刷することをおすすめします。



② 右記「取り付け」をご覧ください、本製品をパソコンに取り付けます。

③ 環境を移行します。(詳細は裏面をご覧ください。)

CopyDriveを使って現在の環境を移行します。

➡ 起動用ハードディスクと環境を移行したハードディスクを交換します。

お客様ご自身で、「ハードディスクの交換」「OS再インストール」「環境移行」をおこなう場合のご質問、お問い合わせには、弊社サポートセンターではお答えできませんのでご了承ください。

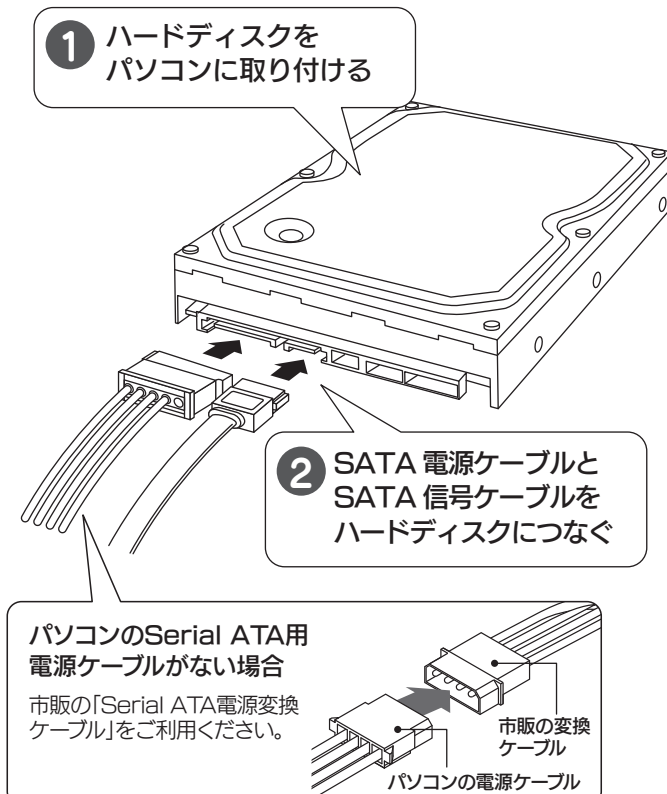
取り付けは、パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルを抜いてからおこなってください。
取り付け後は、パソコンの取扱説明書をご覧ください、添付のネジで本製品を固定してください。

Serial ATA に対応している。

Ultra ATA 対応の Enhanced IDE インターフェイス環境がある。また、それに本製品を接続できる。

取り付ける (Serial ATA 接続)

※SATA-PATA 変換ボックスは使用しません。

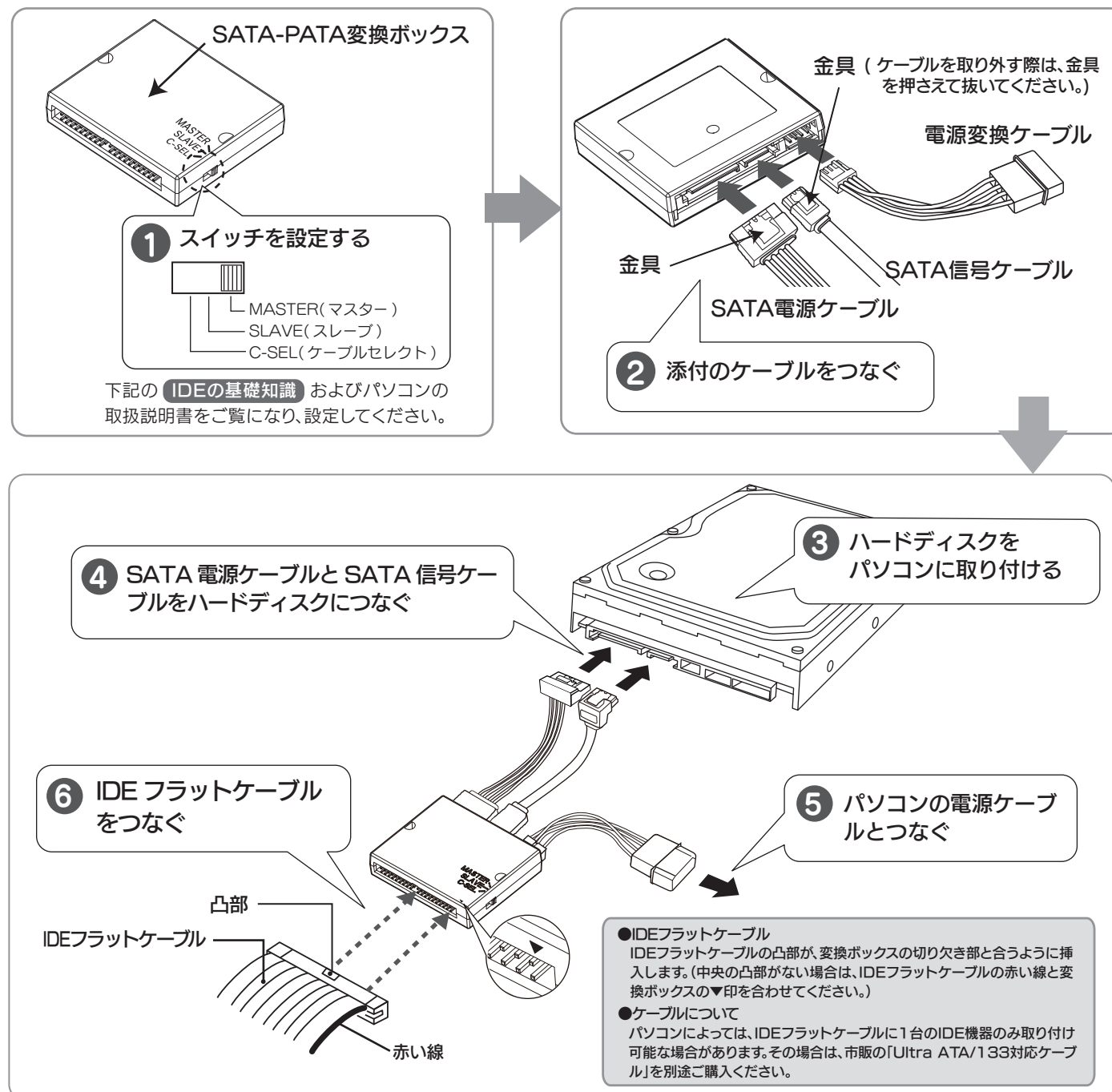


- 本製品は動作時、非常に高温になります。風通しの悪いファイルベイ位置や周りが高温となるような位置は、さけて取り付けてください。
- ケーブルを差し込むときは、ケーブルの向きにご注意ください。逆向きだと差し込めないようになっていますが、無理に差し込むとすると、コネクタを破損する恐れがあります。

取り付ける (Enhanced IDE 接続)

※SATA-PATA 変換ボックスを使用します。

左記「どのように使いますか？」をお読みにになり、用途に応じた設定、接続をしてください。



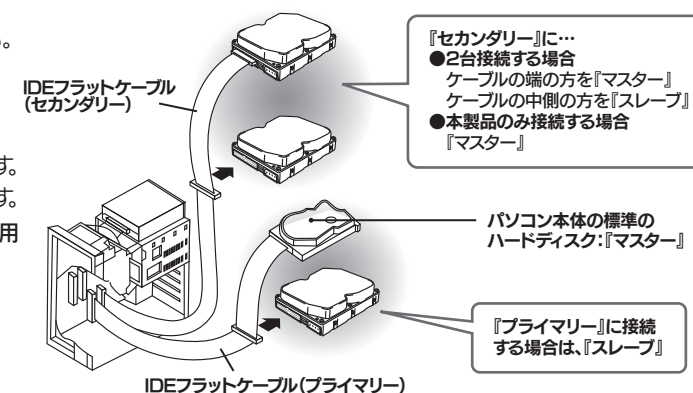
IDEの基礎知識

本製品を取り付ける場所を決めてから、下記の通り設定してください。

- 本製品はIDE機器としてパソコン本体に接続します。
“パソコンに接続できるIDE機器は最大4台まで”
- パソコン本体には、以下の2つのコネクタがあります。
『プライマリ』(PRIMARY) → IDE1 の場合があります。
『セカンダリ』(SECONDARY) → IDE2 の場合があります。
- 『プライマリ』『セカンダリ』のそれぞれに、IDEフラットケーブルを使用して、右記の2台ずつ、計4台までのIDE機器を接続することができます。

●接続例

一般的なパソコンでの接続例です。空いているコネクタに接続するか、すでにお使いのCD-ROMドライブなどと交換してください。



「HD革命/CopyDrive」を使って環境移行する

●本作業手順は作業例です

必ず「HD革命/CopyDrive」のマニュアルをご覧ください。作業を行ってください。
「HD革命/CopyDrive」のその他の機能についてもマニュアルをご覧ください。

●起動ドライブと本製品以外のハードディスクは取り外しておくことをおすすめします。

誤ってコピーしてしまうとデータが消えてしまいます。できる限り、起動ドライブと本製品以外のハードディスクは取り外してください。

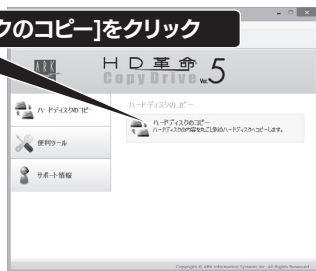
●「HD革命/CopyDrive」についてのお問い合わせ

別紙【必ずお読みください】裏面の【HD革命シリーズに関するお問い合わせ】をご覧ください。

1 Arkランチャーをダブルクリック

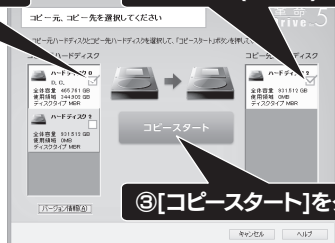


2 [ハードディスクのコピー]をクリック



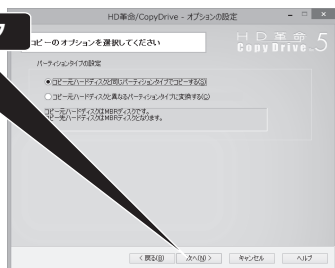
3 ①コピー元を選択

②コピー先(本製品)を選択

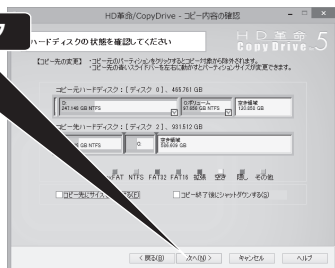


③[コピースタート]をクリック

4 [次へ]をクリック

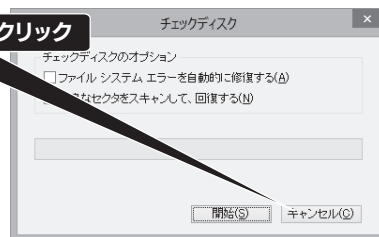


5 [次へ]をクリック



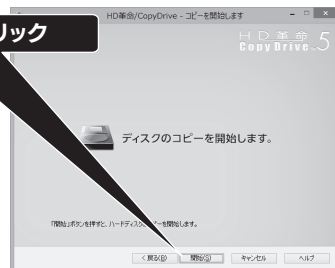
パーティションの選択とサイズ変更をするには上記画面から、パーティションサイズの変更ができます。詳しくは、「HD革命/CopyDrive Lite」添付の電子マニュアルをご覧ください。

6 [キャンセル]をクリック



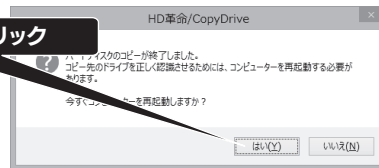
チェックディスクをおこなう場合は、[開始]をクリックします。

7 [開始]をクリック



コピーを開始します。
しばらくお待ちください。

8 [はい]をクリック



再起動します。

9 パソコンとすべての周辺機器の電源を切ります。

10 起動用ハードディスクを取り外し、本製品を接続します。

11 パソコンの電源を入れます。

以前と同様の状態でWindowsが起動できれば作業は成功です。

パソコンにカバーを付け、取り外したケーブルを元に戻します。

以上でハードディスクの環境移行作業はすべて終了です。

移行後に、パーティションサイズを変更するにはHD革命/Partition EX Liteで、パーティションサイズが変更できます。詳しくはHD革命/Partition EX Liteのマニュアルをご覧ください。

フォーマットガイド

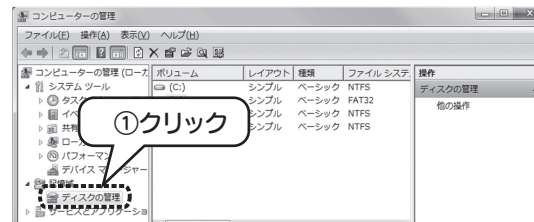
フォーマットするハードディスクを間違わないように、内容量などをご確認の上でおこなってください。

フォーマットする(Windows 8/7/Vista/XP)

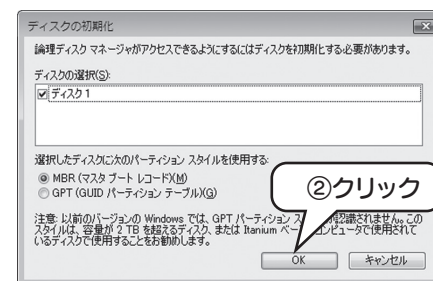
本製品をデータ保存用として使用する場合は、フォーマットする必要があります。

1 [スタート]→[コンピューター](右クリック)→[管理]→[ディスクの管理]をクリックします。

※[ユーザーアカウント制御]画面が表示されたら、
[はい] (または[続行]) をクリックします。
※Windows 8の場合は、以下の手順にしたがってください。
①デスクトップ画面を開きます。
②画面左下にマウスカーソルを合わせて右クリックします。
③表示されたメニューから[ディスクの管理]をクリックします。

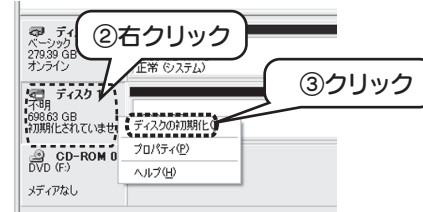


2 [ディスクの初期化]画面で[OK]をクリックします。

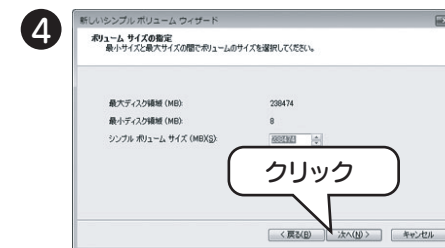


Windows XPの場合

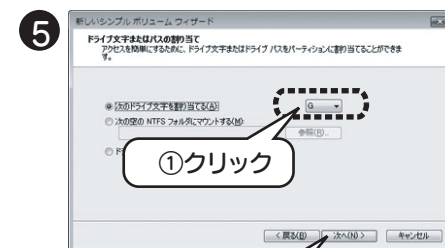
[ディスクの管理]→[フォーマットしたいディスク] (初期化されていない) の部分を右クリックし、[ディスクの初期化]をクリックします。



3 [フォーマットしたいディスク] (未割り当て) の部分を右クリックし、[新しいシンプルボリューム]をクリックします。



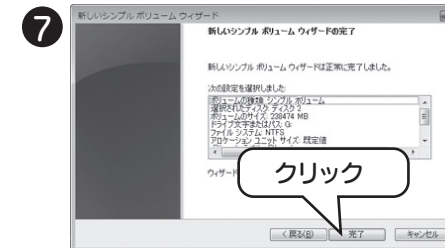
[次へ]をクリックし、サイズを入力して、[次へ]をクリックします。



ドライブレターを選択して、[次へ]をクリックします。



ボリュームラベルを入力して、[クイックフォーマットする]にチェックして、[次へ]をクリックします。



内容を確認して、[完了]をクリックします。

8 フォーマットが始まります。
終了しましたら、管理画面を閉じます。
コンピューター (マイコンピュータ) を開いて、本製品のアイコンが表示されていることを確認します。

以上でフォーマットは終了です。